



## 秋の収穫と豊作を すなおに喜べる政治を！

9月26日、自民党の安倍晋三総裁が、第90代・57人目の首相に就任した。小泉政権の改革路線は高い支持を得たが、農業や地方には冷たい側面があった。日本は食糧純輸入国なのに「農業鎖国」をしているような発言や、都市部に軸足を置いた改革で農村に疲弊感が広まった。

安倍新政権は「美しい国・日本」を掲げており、農業や地方が衰退していいはずがありません。小泉改革の踏襲をベースにする安倍政権だが、改革の「ひずみ」地方との格差を是正する使命を強く負っている。

安倍政権で気になるのは、「強い日本」を強調するあまり、小泉改革で置いてきぼりになっている地方や農業・農村を後回しにした、国造りにすすむのでは無いかという懸念だ。そこで、安倍政権に次のことを望む。

第1に、地方の繁栄無くして、日本の再生はない。国造りの基本に農業・農村をしっかりと位置づけること。

日本は経済効率が重視され、農業・農村を軽視する時代が続いた。若者は都会に流れ、施策も都会に集中し、その結果農村は高齢化が進み、耕作放棄が増えた。小泉構造改革はそれに拍車をかけた。

都市と農村の均衡ある発展こそが「美しい国」であり、国造りの基本だ。そして子どものうちから、食糧・自然の大切さ、農業・農村の価値をきちんと教える教育も大切だ。

次に、子どもがいなくなれば、家庭も集落も消滅し、結果として国も滅びる。少子化対策は周辺対策も含めきちんとしてもらいたい。強く望む。そして、米国と同じくらいに隣人である中国等のアジアと、今まで以上に友好関係を強く築く筈が大切だ。その事が経済や文化活動を通じ日本の有益になる。

又、北朝鮮の拉致問題は、安倍総理の強い決意がうかがえ、ぜひ安倍政権で解決する。そして、子どもは「国の宝」だ。おりしも本市では小学校の統合問題、県でも高校の全県1学区制を検討している。すべての子どもたちに、高い水準の学力と基本的な生活習慣を身につける教育が必要だ。

戦後生まれの、安倍新首相に期待する。

## 9月定例議会一般質問で 6人が財政健全化を！

9月5日から20日まで議会が開催された。8/30「南魚沼市、実質公債費比率23・5%・県内ワースト1」の新聞報道は、本議会を市財政を問う議会とさせた。

市の借金は、一般会計361億円・下水道329億円・水道210億円・病院13億円・広域46億円の計958億円。18年度予算は550億円（一般264、特別216、企業70）で、借金の額は約2倍となっている。

実質公債費比率は18%未満が、健全財政と言われており、18%以上は9市町村。一般質問でもこの問題を、6人の議員が取り上げ市長の考えを問いました。

17年度決算についても、全ての事業（款）について、無駄の支出がなかったかという視点から質問が相ついだ。私は、総務費の郵送料30、31千円の内容について質問をし、郵送料経費節減の方策があるのではないかと問う……。例えば職員が自分の集落を配布するとか……！

市長は財政健全化計画（18〜22年）の見直しを含め、平成25年度頃には18%台にすると語っている。

しかし、耐震強度の低い学校の改築や補修、市庁舎や斎場、消防署などの建て替えも迫られている。財政の健全化と併せて、ますます厳しい舵取りが必要になり、議会の責務は重大だ。

# 一般質問

早朝よりの傍聴ご苦勞様です。通告に従い2点について質問致します。

## 駅前ショッピングセンター「ララ」

1点目は、駅前ショッピングセンター「ララ」すなわち六日町街づくり会社について質問致します。

9月の定例議会ですので、実りの秋・収穫の秋と言うことで、農業問題・農政問題を準備しておりました。

ところが、産業建設委員会、所管事務調査の報告に、11ページにわたりショッピングセンターララの現状、質疑応答の様子が記され、本会議初日に報告されました。その報告を聞き、私は直感的に「ララ」は閉店するのではと思いました。南魚沼市63,000人の中心街、六日町駅前が空洞化するのでは無いか？空洞化させてはいけない、と言う強い思いから質問に立ちました。

皆さんご存じのように、ショッピングセンター「ララ」は、地元の期待を一身に担い、平成8年12月6日に、六日町駅前の商業の中心として、六日町・地元企業・中小企業基盤整備機構の3者の協力を得て

オープンし、今年の12月6日に10年目を迎えます。当時、浦佐の商店街は客足が遠のき、商店街に活力が無くなる中で、新幹線駅があり毘沙門堂があるのに何で活力がないのだ、と思っていましたので、街の中心、駅前をよりにぎやかにするという六日町の対応に、ある種の嫉妬と同時に、さすが六日町だなとけななかつた事を覚えています。

しかし、オープン直後から、郊外に大型ショッピングセンターが相次いで進出し、設立時の収支計画を大きく下回る結果となった。よく10年間もったないやもたしたなと言うのが私の率直の感想です。企業であれば、会社であればいつ倒産しても撤退してもおかしくない経営状況であり、今もその環境はかわっておりませんが、経営者の懸命な経営努力と、地元企業やテナントの皆さんの血の出るような汗と努力で、平成15年度より、当期純利益で黒字を出してきております。

南魚沼市の玄関口・六日町駅に立地するショッピングセンターララ。そして、ここ数年六日町駅前商店街に、人がもどってきたように感じます。駅前通りをシャッター通りにさせてはいけない、当市の中心街としてより活性化させるためにも、ショッピングセンター「ララ」の存在は大切です。

そこで市長に伺います。構成員の一人・大株主として、そして何よりも組長として、駅前通り・六日町商店街がにぎやかさを取り戻し、市の中心街として発展させるためにも、今後、ショッピングセンター「ララ」すなわち六日町街づくり会社に対して、どのように対応するのか伺います。そして、経営の先送りは良い結果をもたらさない。いつ頃までに対応するのかも伺う。

### 〈市長答弁〉

できる限りの方策をもって対応している。とにかく継続的に経営をしていって頂きたいと、思う気持ちは誰よりもある。そこで、今もテナントに入っている人の動きが若干あり、撤退および変更、これらによる大きな変化も想定される部分がある。これら



30日	26日	24日	22日	21日	20日	18日	17日	16日	15日	13日	10日	9日	8日	6日	5日	3日	2日	1日	31日	30日	27日	26日	24日	23日	
魚沼菊花展実行委員会	裸押合い記録調査で新潟へ県小中学校PTA研究大会	南魚沼医療福祉センター30周年記念事業	大和地区課長との懇談会	泉田知事とのタウンミーティング(南魚地区)	三会派懇談会	魚沼菊花展財政委員会	裸押合い第2回学習会	八海山石展	荒川区県人会市内案内	県土木部都市計画局長来市	ぶどう収穫祭とワイン祭り	浦佐地区敬老会	米山隆一さんと語る会	(7日)産業建設常任委員会	社会厚生常任委員会	裸押合い記録保存幹事会	マラソン・歩こう大会	マラソン大会準備及前夜祭	まいたけ工場視察	南政・つつじクラブ勉強会	議会運営委員会	浦佐地区市民朗読運動会	鮎まるかじり祭り	大会実行委員会	病院事業運営委員会

も含めて関係者と今年度中に抜本的な対応策を練らなくてはならない。指摘されているように、先送りしていても良い結果は出ないのでそういう準備段階に入っている。これは当然ですが、経営を前提として考えているということです。

ただ入居者の皆さんの動き、というのが大きな要素になりますので、いかに市や会社が色々と改善策を出しても、入居者の皆さんから見放されればアウトになる。この辺も含めて検討を重ねていく。



## 「中・高一貫教育」について

2点目は「学力向上」という視点で、「中・高一貫教育」について伺います。

新潟県が教育後進県と言われている理由に、大学進学率の低い事が取り上げられております。全国47都道府県中最下位か、ビリから2番目に位置しておりました。しかし、平成に入り、全県学区の国際情報高校、単位制の高校、理数科のクラスの導入と、多様な教育で子ども達の無限の力を引き出し、子ども達の自己実現のため県及び県教委は懸命に教育改革を行い、平成5年に24.5%であった本県の大学進学率は平成17年度には40.3%となり、全国順位もビリから2番目の46位から32位に上昇するなど一定の成果を上げてきました。

更に子ども達の学力向上のために、平成14年度より「中高一貫教育」を導入してきました。14年に村上中等教育学校と阿賀黎明中高一貫教育学校が設立され、その後15年に柏崎、16年に燕に、17年・今年度に津南、18年は直江津に、あと佐渡、長岡、新潟で計画されております。そして私立の明訓高校も19年から導入と聞いております。

昨日も五十沢地区での小学校の統合について一般質問が有り、厳しい応酬がありました。それは、誰もが子ども達の教育環境をよくしてやろうと言うことから起きているからです。

そこで市長に伺います。少子化により子どもが減

少していく中で、今後塩沢商工、六日町高校、八海高校とクラス数の減少は必然的に発生してきます。子ども達の学力向上と子ども達の将来の夢の実現のために、3高校に2クラス程度の中高一貫教育を提案致しますので、考えを伺えます。

又、国際情報高校については、昨年魚沼市で開催された「知事とのタウンミーティング」で、知事が発言した「医師不足解消策の一つとして、国際情報高校の中高一貫化を検討したい」に対してどのように考え、当市の組長としてアクションを起こしたのか伺います。

### 〈市長答弁〉

・市長—知事の発言については念頭になかったから、アクションは起こしていない。全県一区の国際情報高校に中等部の設置は難しい。

・教育長—県教委は中高一貫高校の設置は、今一巡が終わり、二巡目にはいるかどうかとも定かでない中で、市内の高校に中高一貫教育の考えはと言われられても難しい。ただ、中高一貫の生徒は、確かに成績は良い。先般行われた全県一斉の学力テストでも明らかだ。通学のできる範囲で中高一貫校があれば、子供達の進路の選択肢が広がり、学ぶ意欲をためることができると思う。指摘の3校への中等部の設置は難しい。

ただ、県の動向を見きわめ、方向を出してくるときに、速やかに対応できるように準備を進める必要はある。

## 活動日誌

今月	10日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	27日	29日	30日	31日
大和地域交通安全市民大会	(有)ウラコウ設立祝賀会	南魚沼市農業者大会	桜井代議士国会議員在職25年表彰を祝う会	井口市長後援会浦佐地区発起人会	祭り奉納しめ縄作り	裸押合い記録保存幹事会	浦佐夏祭り民謡流し	白山神社例大祭	白山神社報実祭	浦佐温泉耐久山岳マラソン大会実行委員会	浦佐夏祭り反省会	関常幸後援会女性部夏研修・大地の芸術祭と吉祥の湯ホームステイ(葛西中学)
8月	2日	6日	7日	9日	11日	12日	15日	17日	18日	19日	20日	21日
東京都江戸川区葛西第三中学生4名ホームステイ	社会厚生委員会	第4回毘沙門天夏祭り(有)ウラコウ役員会	本町商店会会議	寺宝展巡り打ち合わせ(有)ウラコウ会議	裸押合い記録保存実行委員会「たより」第2号発行	雪国あかり展開催	米山隆一支部長とつづじくラブ懇談会	中越地区市議会議員研修会	寺宝展巡り開催	関常幸後援会夏季研修・寺宝展めぐりとハーベキュー大会		

# 「関常幸後援会」 夏期研修会

## ●越後妻有大地の芸術祭と吉祥の湯〈女性部〉

関 三枝子

後援会の世話人会でこの話が出たときに、「人集めが大変だよ」と役員の人から言われたので、本当に心配でした。

7月30日、梅雨があけず天気も心配でしたが、最高の天気となり、参加者もマイクロバスに乗り切れず、ワゴン車を1台出すほどになりました。8:30分に浦佐を出発し、40の国200組のアーティストの作品にどこまで迫られるか。十日町市内では、地元婦人の説明を受け、松代「農耕文化村」、松之山「キョロロ」を見学し「美人林」で昼食のおにぎりにかぶりつく。

午後からは、中里～十日町「市交流館・キナーレ」～「妻有観世能」～日本の陶芸家が集まる「願入」を見て、浦佐温泉「吉祥の湯」に14:00着きました。

近くに、これだけの世界的なイベントがあるとは知りませんでした。良い研修でした。来年も実施しようと言われ安堵しました。そして、皆さんから色々と励まされ感謝致します。



松代「農耕文化村」

## ●寺宝展巡りと バーベキュー大会 (8/20)



龍谷寺



雲洞庵にて

## 議会傍聴記

浦佐 関 隼人



ボクは大学一年生です。夏期休暇で実家に帰ったとき、伯父さんに誘われて9月13日の議会傍聴に行きました。本音を言えはあまり行きたくないと思っていました……。

私たちが、会場に着いた時には、すでに一般質問は始まっていました。受付を済ませ、緊張と不安を抱き、議場へと入りました。四名の方の議員の質問を聞くことができました。

議場に入って驚いたことは、傍聴席にたくさんの人たちがいたことでした。議場は、思っていたより狭く、そして何よりピーンと張りつめた緊張感のようなものがありました。しかし、議長さんの「休憩にはいりません」

という一言で勇気は一変し、ようやく一息つくことができました。

伯父さんは、午後一番目の質問者でした。なぜか見ている私にも力がはいつてしまいました。私の変な心配もよそに、壇上では堂々とし、再質問・再々質問でも市長さんと渡り合っていました。もし私が同じ立場になったとき、このようにできるだろうかと思ひ、伯父さんは「すごい！」と感じました。

今回、私はとても貴重な経験と勉強をさせてもらいました。各議員の皆さんが、それぞれ特性を持った質問で、地域や市民について身近な問題を取り上げ、真剣に考えてくれていることが伝わってきました。それに対する市長さんの答弁も前向きな答弁が多く、丁寧でとても分かりやすく、市長さんはひと味違うなと感じました。みなさんも時間のあるときは、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

## ●編集後記

稲刈りも終わり、これから秋本番となります。朝晩冷え込みますので、健康にはご留意下さい。

先日(9/30)、新潟県小中学校PTA研究大会が南魚沼市で開催され、第5分科会に出席する機会がありました。子育てで、親の責任、家庭の役割がいかに大切であるか。そして、命をつなぐ・健康を守る「食」に関して「お母さんは台所から逃げているのではないか」と問題提起する……。

12月3日(日)午後より、「関常幸・市政報告会及び忘年会」を計画しています。今から、日程を空けておいて下さい。